



第419号

2022年 1月

〒461-0004
名古屋市東区葵2丁目6-35
カトリック名古屋教区広報部
電話 (052) 935-2223
FAX (052) 935-2254
news@nagoya-diocese.jp
印刷所 株式会社 荒川印刷
毎月第1日曜日発行

名古屋教区設立100周年
教区聖年
2022年2月13日〜
2023年聖霊降臨の主日まで

愛のよろこびの家族年
2021年3月19日〜
2022年6月26日

教区ホームページ

福音のひびき

1月の説教者

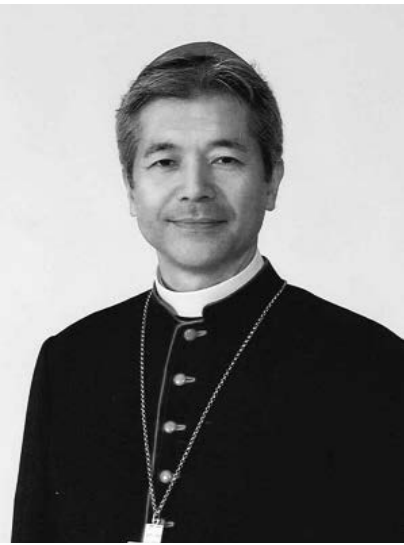
- 1日 神の母聖マリア
ピリス・ブレン・ジュード
(豊橋教会)
- 2日 主の公現
島袋 幹男
(聖心教会)
- 9日 主の洗礼
ボンタッキョ・チブリアノ
(北陸ブロック 石川地区)
- 16日 年間第2主日
古川 利雅
(日比野教会・八熊教会)
- 23日 年間第3主日
ナジ・エデルベルトゥス
(恵方町教会)
- 30日 年間第4主日
寺尾 總一郎
(膳棚教会)

2022年 新年のあいさつ

神からの賜物(A G I F T)を感謝し、新しい時代へ

A(愛知) G(岐阜) I(石川) F(福井) T(富山)

教区司教 松浦悟郎



立100年を迎えるために、この一年を「教区聖年」として祝うことにしました。

今の名古屋教区は、1922年2月18日、東京教区から分離され名古屋使徒座知牧区として設立されました。当時、新潟教区長だったJ・ライネルス師(神言会)が知牧区臨時管理者になり、1925年には知牧区長に任命されました。これまで働いてくださったパリ外国宣教会は名古屋から全員引き上げることになりました。その後、1941年名古屋使徒座知牧区管理者に松岡孫四郎師が任命され、1945年より知牧区長となり、名古屋教区は1962年4月16日に司教区になりました。同じ年の6月26日松岡孫四郎師は司教叙階され、名古屋教区の今の形が整えられました。

この歴史は、教会組織の視点でとらえたものですが、それを前提として名古屋教区における福音宣教という歴史からもみることにさせていただきます。

今年も神の母マリアとともに世界の平和を祈りつつ新しい年を迎えました。思えば、昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響も神さまへの深い信頼を失わず希望を持ちながら皆さまと共に歩んでいきたいと思えます。

さて、昨年より機会のあることにお知らせしているように、名古屋教区は今年、設

名古屋教区100周年の具体的な取り組みと、聖年について

2022年2月13日(日)に教区として100周年記念ミサを行い、それ以後の一年間を「教区聖年」とする。聖年の締めくくりのミサ(2023年聖霊降臨の主日)には一年間の取り組みを報告し合い、新しい歩みを確認する。「聖年」では以下の活動をする。

名古屋教区100年の宣教の歩みを学ぶ。巡礼する(祈る) 歴史区分(あるいは、ジャンル)に従って主に巡礼地を定め、公的、私的に巡礼する。

名古屋教区宣教司教指針(2015年「司教教書」)を中心に現代の「時

のしるし」を読み、キリストから託された教区の新しい時代の使命を考える。

100年の歩みの学びのために、時代を下記のように名古屋教区の礎を築いた「前史」と、さらに100年を「第一期」と「第二期」に分ける。

前史(サビエル以降、明治再宣教から1922年まで) 名古屋教区となる東海北陸地方における宣教

などである。

ヨベルの年は「安息日」と深く結びついているが、その起源は創世記の創造物語で神が七日目に休まれたことにある。「十戒」を記した出エジプト記20章には次のように書かれている。

「安息日を心にとめ、これを聖別せよ。六日の間働いて、何であれあなたの仕事をし、七日目は、あなたの神、主の安息日であるから、いかなる仕事もしてはならない。あなたも、息子も、娘も、男女の奴隷も、家畜も、あなたの町の門の中に寄留する人々も同様である」(出20・8-11)

神の前に誰もが平等なはずであったのが、やがて民の中に不平等、差別、貧富の差が生じていった。こうした現実の中で

十字を持ち出して、七がつく日、つまり七日目ごとに聖なる時がきたならば、そのときこそ、すべての人が平等であるということを思い出してください。

「さい」と語っている。(太田道子「新しい創造」39ページ)。すなわち、「壊れた世界の中に、平等を持ち込むための仕組み」

「平等回復のためのプログラム」(同40ページ)が安息日の本来の意味なのだ。今日の主日の意味もここに繋がっている。

名古屋教区における「聖年」

上記の意味を踏まえて、名古屋教区では教区聖年を、「この現代世界の現実を神が本来望まれ創造した本来のあり方へと回復していく時」という大きな視野の中で受けとめたいと思います。その中で、私たちは教区として、またキリストに信じて、またキリストに従う信仰者として、今、この地で託された使命とは何かを祈り求めていきます。そのために歴史を学びます。

〈歴史が私たちに問いかけること〉

100年に先立つ前史とそれに続く第一期(100年の前半)は、まさに迫害による苦難の歴史でした。それらの迫害はなぜ起こったのでしょうか。どこで社会の考え方や信仰とがぶつかったのでしょうか。その中で、信仰者と教会は何を妥協してしまい、また何をゆずらなかつたのでしょうか。

また、第一期の後半から第二期にかけて、戦後の日本は目覚ましい経済発展を遂げ、安定した社会となつていきました。この高度成長時代、私たちの信仰生活では何を求めて、何を失ったのでしょうか。私たちの信仰や教会の宣教の熱意はどうなつていったのでしょうか。

信教の自由が与えられた戦後、日本の教会は小教区のみならず、学校やさまざまな施設も含めて宣教会、修道会の助け(他国からの援助)を得ながら大いに発展していきま

シノドスの歩み始まる

世界代表司教会議 第16回通常総会に向けて



バチカン聖ペトロ大聖堂で、「世界代表司教会議(シノドス)第16回通常総会」の開幕ミサが2021年10月10日、教皇フランシスコの司式によつて行われた。教会にゆだねられた使命に従つて福音をのべ伝える教会の刷新のため、それぞれの現場で、聖職

者、修道者、そして信者がどのような経験をし、困難に遭遇し、どのように導かれていくかという声を、世界中から集めていきます。このシノドス質問書については12月3日付で松浦司教より通達文が発表されたので掲載します。
した。それが今の名古屋教区の礎にもなつています。しかし、もし、意識のどこかで「教会は誰かがつくつてくれるし、誰かが宣教してくれる」という依存体質が残っているとしたら、教会は次第に弱っていくのでしょうか。
一方、戦後の世界では大きな問題(南北問題、東西問題)に激しく揺れ動いていました。しかし、こうした現実には教会は閉じていました。人々の上に起こっている現実とかけ離れていることを自覚した教会は、世界では第二バチカン公会議、日本では福音宣教推進全国会

教区の皆さま

シノドス質問書について テーマ ともに歩む教会のため

交わり、参加、そして宣教 教区司教 松浦悟郎

主の平和

記

質問

すでにお知らせしているように、教皇フランシスコは、2023年10月に開催される第16回シノドスを教会全体で取り組むために全世界の教会に質問票を送り、テーマについて分かち合い意見を寄せてほしいと呼びかけられました。日本の教会としては、まずそれぞれの教区で質問に答え、それをまとめて報告することになりました。なお、バチカンから送られてきた質問票は10項目に及び、ヒントも加えると相当な量になりますので、名古屋教区としては答えやすいように質問を簡単にしました。バチカンからの質問票は資料として送付しますので、それを参考にしても良いし、その質問に答えていただいても結構です。答えるのは、個人でも、小教区のグループ(多言語のグループ)、有志の集まりでも結構です。後日、各言語でも送りますが、少し時間がかかるので、できれば小教区でも内容を伝えて分かち合いを始めていただけたらと思います。
皆さまには下記の要領で話し合い、祈り(シノドスの祈りを参照)、まとめてくださるようお願いいたします。
以上

シノドスのための祈り Adsumus Sancte Spiritus
聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立ち、あなたのみ名によって集います。わたしたちのもとに来て、とどまり、一人ひとりの心にお住まいください。わたしたちに進むべき道を教え、どのように歩めばよいか示してください。弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。無知によって誤った道に引き込まれず、偏見に惑わされないよう導いてください。

世界子ども助け合いの日・献金(1月30日)
子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定された。子どもたちが自分の幸せだけでなく世界中の子どもたちの幸せを願い、そのために祈り、犠牲や献金をさげます。

キリスト教一致祈禱週間(1月18日~25日まで)
わたしたちキリスト者は、目に見える一致を示すように求められています。ともに祈り、支え合うことによって、神がすべての人の救いのためにイエスを遣わしたことを「世界が信じるため」です。

世界平和の日(1月1日)
福者パウロ六世教皇は1967年12月8日、ベトナム戦争が激化するなか、1月1日を平和の日とし、平和のために特別な祈りをささげるよう呼びかけました。それ以来、全世界のカトリック教会は毎年1月1日を戦争や分裂のない平和な世界が来るように祈っています。

ドロス(500年頃~636年4月4日)によるとされています。わたしたちがこのシノドスのためのプロセスを受け入れるにあたり、この祈りは聖霊がわたしたちのうちに働くよう招き、それによってわたしたちは恵みの共同体、恵みの民となるのです。2021年から2023年までのシノドスの旅のために、以下の簡易版を提案します。どのようなグループや典礼の集いでも、より簡単に祈ることができるよう。
1 Adsumus Sancte Spiritusの原文は「シノドスのウェブサイトに(www.synod.va)にある。

2022年「新成人を祝う教区新年のミサ」 New Year gathering to celebrate the new adults
日時 1月16日(日) 14:00~15:00
場所 カトリック布池教会大聖堂
主司式 松浦悟郎司教
内容 14:00 教区新年のミサ。ミサの中で新成人の祝福式を行います。「新成人のつどい」
日時 1月16日(日) 15:30(ミサ終了後)~17:00(終了予定)
連絡
・ミサに参加された新成人の方は、ミサ後司教館に移動して参加頂けます。
・遠方の方やコロナ感染が心配な方は、オンライン(ZOOM)からも参加頂けます。
・新成人のつどいは、新成人の皆さんと青年の皆さんのみとなります。ご参加いただくには、事前にお申込みが必要。
・後日、Youtubeにて配信予定。
主催 カトリック名古屋教区
問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223
・新型コロナウィルス感染状況により、中止となる場合もあります。
・体調不良の方は出席を控えて頂き、出席者は全員マスクを着用願います。
・駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用下さい。

名古屋教区宣教司牧評議会から 報告(2021年10月開催)

第2回名古屋教区宣教司牧評議会が10月3日に開催された。同評議会では次の内容で審議している。議事録より主だった事項をお知らせします。

確認報告事項

1 美濃・尾張キリシタン顕彰碑について
当地は防犯の事もあり施設は施設されている。利用の際は教区事務所の早川助祭まで問合せの事。

2 平和旬間行事について

平和旬間のテーマ「誰も置き去りにしない世界に向けて」に沿って、各小教区、修道会、ブロックで取り組みが行われた。第1部DVD上映「アフガニスタン用水路が運ぶ恵みと平和」は中止、平和祈願ミサのみ行った。どの様な取り組みがあったのか、現在、社会福音化推進部で取りまとめを行っており、教区ニュース12月号に掲載予定。

3 敬老の日

教区本部事務局より、司教からの敬老祝賀カードが各小教区に発送されたが、今年75歳以上になつた人が対象で、237枚(昨年206枚)を送付した。

4 予算執行の中間報告

と、来年度の予算
コロナ禍のなか活動ができなく予算の執行がない委員会がある。他の活動ができた委員会も予算内に収まっている事務局より報告があった。

5 来年度2022年度の行事予定表作成

当日、各ブロック、各委員会、各種団体等に来年度の行事予定の作製用紙を配布した。今年末までには2022年の行事予定表を配布できるよう作業を進める。

審議事項

1 新成人を祝う教区新年のつどい(担当は城東ブロック)

2022年1月16日にミサを布池教会で実施し、茶話会を行わない。青年委員会から昨年と同様に、オンラインでの新成人の集いを実施したい。

2 殉教者祭(栄国寺 金沢)

新型コロナウイルス感

染症が収束していない中、どのような形で出来るか検討した。

①福者ユスト高山右近のミサ、栄国寺での殉教者祭も実施できるか11月末には判断したい。双方ともコロナウイルス感染状況を見ながら判断。

なお、栄国寺の殉教者祭ができない場合は、献金相当額を栄国寺に宣教司牧評議会から支出する。

②2022年4月の卯辰山の殉教者祭は屋外であるので実施できるのではないかと。

3 東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願の日(3月11日)の後の取り組み。

①教区として、9月の「すべてのいのちを守るための月間」に合わせ、新しい取り組みをする。

②「ふくしま」の事を忘れないために、各小教区で3・11近くの日曜日に犠牲者追悼の祈りをする事が望ましい。

③実施方法は社会福音化推進部と宣教司牧評議会事務局で決めてゆく。

4 金・銀祝について
宣教司牧評議会運営委員会の提案↓新型コロナウイルス感染症の状況が読めないため、一昨年度と昨年度のように聖香油ミサの中で実施したい。2022年4月13日(水)。

結論 コロナ禍において多くの人が集まることの懸念が払しょくされていない状況を鑑み、今年度も聖香油ミサの中で金・銀祝のお祝いをする。

金・銀祝に該当する司祭、修道者、奉獻生活者の方々の調査は例年通り行う。また、例年通りに金・銀祝に該当する方々全員のメッセージを教区ニュースに掲載する。

5 教区100周年行事について

司教が別紙で説明した。提案①2022年2月13日〜2023年の聖霊降臨迄の1年間を「教区聖年」としたい。

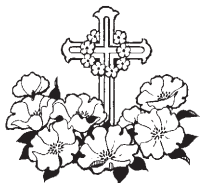
②具体的な取り組みについては、司牧評議会や司教による特別任命の委員会、個人に依頼する。

カトリック稲沢教会 献堂50周年記念ミサ

稲沢教会は2022年1月16日、献堂50年を迎えます。しかし、残念ですが記念ミサは小教区所属信者のみで行います。

教区の皆さまには心を合わせてお祈りいただければ幸いです。

主任司祭



第15回ホスピス聖霊講演会【WEBライブ配信】

テーマ 「がんを気い楽に生きる」

講師 大橋洋平氏(愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院 緩和ケア内科医師)
日時 2月12日(土) 13:30~15:00
講演 13:30~15:00(その後、30分の質疑応答)
ライブ配信 13:00~ライブ配信に参加できます。WEBライブ配信ID等は締切り後にご連絡いたします。
対象 一般
定員 250名 定員になり次第締切りします。
申込方法 往復はがき、またはEメールで。
氏名・住所・電話番号をご記入ください。締切りは1月28日(金) 必着
申込み先および問合せ先 〒466-8633 名古屋市昭和区川名山町56番地
聖霊病院 カトリック社会事業室 ホスピス聖霊講演会係
☎052-832-1181(内線3316) Eメール katosha@seirei-hospital.org
主催 聖霊病院 ホスピス聖霊推進委員会
後援 ホスピス聖霊後援会「ぶどうの会」
連絡 新型コロナウイルス感染症の緩和状況においては、公開&WEB配信講演会とします。その際には講師と講演関係者が会場にて参加いたします。
・QRコードからも申込みができます。
・この講演会は、後日聖霊病院ホームページより配信を予定しています。



美濃加茂教会 献堂40周年の記念ミサ

「神様の熱意」を一心に
宣教のために日本へ



2021. 11. 07

美濃加茂教会の献堂40周年を記念するミサが11月7日、松浦司教の司式でささげられた。

それ以前の6年間は、スカポロ宣教会カトリック神父様の働きにより、月3万円、月3万円の借家から数人の信者で1975年小

教区として誕生した。クリスマスが近づくと、それぞれ振り分け大量の「こころの灯」のパネルを持ち、スローの入口、出口で渡した。神父様の種蒔きに喜んで賛同できず、極めて消極的であった。また、年末には、レストラン等で知り合った、北海道から九州までの数百人に年賀状の宛名書きをした。

後に印刷したものを貼るだけに軽減されたが、今になっては懐かしい思い出。小高い丘の上にステンドグラス輝く御聖堂を建てたいというパトリック神父の熱意で1981年に献堂された。この地は

殉教地の素地があり、保護の聖人の賛美の祈りがこの地を見越されたのと思われる。



ファイリピン、ブラジル、ベトナムの方々、その他多くの国から派遣されるように集まって、和氣あいといミサに与っている。

司教様のお説教の中に、幾度も「神様の熱意」という言葉があった。多くの殉教者も、自国を離れ宣教のため日本へ来てくださった多くの司祭、修道者も、この「神様の熱意」を一心に受け取ったからであろう。

新刊書紹介 キリスト者必読 「生涯学習のためのキリスト論」

著者 百瀬文晃 出版 女子パウロ会
発行日 2021年12月25日 定価 1,485円
この本は、キリスト者が一生をかけてキリストの深い愛を知り、従おうと学び続けるため、また、キリスト教を知りその道を歩きたいと望む人を教え導く人々のために、聖書を手がかりにして、やさしく解説されています。著者は長年、カテキスタ養成講座を担当し、そこで聞いた受講者の声なども参考に、正統な知識と、具体的な信仰生活に生かせるエピソードなども紹介しています。より一層キリストに親しみ、愛と祈りを広げていく1冊です!



2022年名古屋教区殉教者祭のお知らせ

《栄国寺》
日時 2022年2月5日(土) 10:30~ ロザリオの祈り、名古屋教区殉教者顕彰ミサ
式場 アウグスチノ野村純一名誉司教
会場 栄国寺境内キリシタン顕彰碑前 名古屋市中央区橋1-21-38
交通 地下鉄名城線「東別院」駅下車、4番出口北へ3分、「下茶屋公園」交差点を西へ4分
注意 栄国寺には駐車場がございません。公共交通機関をご利用下さい。
連絡 ・ロザリオをご持参ください。
・司祭、助祭の方は「赤」のストラをご持参ください。
・式場へは顕彰碑広場(道路沿い)からお入りください。
・顕彰碑、墓石が建立されている区画には、入らないようにお願いします。
問合せ 名古屋教区顕彰委員会事務局 ☎052-936-8366

めぐみカン
ガンバル!!
.....by あこ

書き初め♪

新しい年いね？
ふさわしい
な文字い

信
愛
信

困った顔
見えたわね

中国の漢字
も友達に教え
たらだえ

「意地でも前向き!!」
「異文化に学ぶ
気持で」

「光は悟れば
知れば悟れば
光は悟れば」

「ささるって
ささるって」

「本意は
本意は」

「トホホな顔に
見えるけど」

「ささるって
ささるって」

「満ちた一年
あきらまらずに」

賀正
2022

★因みにjiang(ジョン)と発音します(笑)。

1月の教会暦

(祭) 祭日 (祝) 祝日 (記) 記念日

1日(土) 祝神の母聖マリア (祭)
世界平和の日

2日(日) 主の公現 (祭)
主の洗礼 (祝)

9日(日) 主の洗礼 (祝)

16日(日) 年間第2主日

17日(月) 聖アントニオ修道院長 (記)

18日(火) 25日(火)
キリスト教一致祈禱週間

21日(金) 聖アグネスおとめ殉教者 (記)

23日(日) 年間第3主日 (神のみことばの主日)

24日(月) 聖フランシスコ・サレジオ司教教会博士 (記)

25日(火) 聖パウロの回心 (祝)

26日(水) 聖テモテ 聖テトス司教 (記)

28日(金) 聖トマス・アキナス司教 教会博士 (記)

30日(日) 年間第4主日
世界こども助け合いの日 (献金)

31日(月) 聖ヨハネ・ボスコ司教 (記)

2月の主な教会暦(主日・祭日など)

2日(水) 主の奉獻 (祝)

6日(日) 年間第5主日

13日(日) 年間第6主日

20日(日) 年間第7主日

27日(日) 年間第8主日

1月

11日(火) 樹の会

8日(土) 宣司評運営委員会/殉教者委定例会

4日(火) 教区事務所仕事始め

13日(木) 常任司教委員会

25日(火) 南山評議員会

27日(木) 28日(金) 外キ協全国会議

2月

14日(金) 正義と平和委定例会「学習会」

15日(土) レジオ・マリエ「新年会」

16日(日) 稲沢教会50周年ミサ* / 新人を祝う教区新年の集い / 青年委員会

18日(火) カトリック看護協会例会

19日(水) カリタス福祉委員会

20日(木) 月集* / 教区顧問会* / 司教評常任*

26日(水) 教会学校教師会定例会

30日(日) 殉教者祭(栄国寺) / 殉教者祭(高山石近)(金沢教会)* / 宣教司牧評議会* / 刈谷教会堅信式*

8日(火) 樹の会

10日(木) 顧問会*

11日(金) 祝正義と平和定例会「学習会」

12日(土) 殉教者委定例会 / 信徒協役員会

13日(日) 教区100周年開始記念ミサ* / カトリック看護協会例会

15日(火) カリタス福祉委員会

16日(水) 月集*

17日(木) レジオ・マリエ名古屋クリア

19日(土) ア

20日(日) 聖心教会堅信式* / 愛岐B会議 / 青年委員会

24日(木) 司教評議会*

26日(土) 濃尾B会議

27日(日) 南山教会堅信式* / 教会学校教師会定例会

講演会のご案内「尾張藩とキリシタン大名」

講演者 パウロ村越好男 (半田教会信徒、切支丹史研究者、ドミニコ会信徒会会員)。講演は60分+質疑応答

期 日 2022年1月30日(日) ミサ後(11:00頃~)

場 所 カトリック半田教会信徒会館ホール 半田市終町4-201-10 ☎0569-22-7416

入 場 無料

対 象 カトリック信者、尾張藩の歴史に興味のある人

方 法 OHPによるスライドショーとまとめプリントの配布

講演眼目 来年末発行本の『尾張藩とキリシタン大名』より抜粋
※『あかしする信仰』以後の新資料に基づく研究発表
※1563年から1670年代末までを5つの時期に分け、それぞれの時期に尾張藩に関連したキリシタン大名を紹介

問合せ 同教会・村越好男氏宛。

告知板

3日(木) 常任司教委員会

14日(金) 18日(日) 定例司教総会

◇1月の炊き出し

木 6日(日) 布池、13日(日) 南山・樹の会、20日(日) 聖霊・南山・樹の会、27日(日) 城北

橋 7日(月) 喜望の会、14日(日) 長浦・喜望の会、21日(日) 布池、28日(日) 南山

カトリック名古屋教区
セクシュアル・ハラスメント
対応委員会
ホットライン

☎ **080-2625-4681**

受付 月~金 (祝日除く)
時間 10:00~12:00
13:00~16:00

名古屋市東区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。

636件 31,590,358円
目標額 40,000,000円 (11/30現在)

達成率 約78.9%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福音館建設」と必ずご記入ください。

建設費の返済に協力を

名古屋教区典礼委員会主催の
研修会

『新しい「ミサ式次第と第一~第四奉獻文」の変更箇所』について

日 時 12月16日(木) 10:00~12:00

場 所 布池教会大聖堂

講 師 市瀬英昭神父 (神言会) 日本カトリック典礼委員会委員

内 容 来年の~2022年11月27日(待降節第1主日)からの実施にむけて~

対象者 司祭・助祭・修道院長・各小教区の信徒代表及び典礼委員長を対象とする。

主 催 名古屋教区典礼委員会

第40回「EVE, My 青春! 2021」の
ご案内

聖霊中学・高等学校の生徒600人によるクリスマスの歌と演奏が聖夜を彩る。

○第40回「EVE, My 青春! 2021」

日 時 12月23日(木) 17:30~18:30

場 所 「愛知県芸術劇場コンサートホール」

演 奏 第1部:中2(240名)、第2部:高1(240名)オーケストラ部・聖歌隊(120名)は、両方に参加。

入 場 出演生徒保護者1名のみ(ライブ配信を実施)。一般の方の入場は出来ません。入場料無料。

○プレ「EVE, My 青春」

日 時 12月18日(土) 15:00~15:50

会 場 「Hisaya-odori Park メディアヒロバ」

演 奏 選抜メンバー(55名ほど) / オーケストラ・聖歌隊各)

入 場 会場まで足を運んで下さる市民の方々。入場料は無料。

共通連絡
プレ「EVE, My 青春」及び第40回「EVE, My 青春! 2021」を開催する中で、新型コロナウイルス感染拡大で非常事態等の宣言が発令された時は企画を中止する事もあります。またコロナ感染防止のため、参加者はマスク着用をお願いします。

ピースあいち企画展「第9回寄贈品展」
来て見て伝えよう戦争の記憶

戦争と平和の資料館ピースあいちでは、下記の企画展を開催中です。

日 時 12月7日(火)~2022年2月26日(土)

会 場 ピースあいち3階展示室(名古屋市東区よもぎ台2-820)
☎/FAX 052-602-4222

テーマ 「第9回寄贈品展」来て見て伝えよう戦争の記憶

開 館 11:00~16:00(最終日は15:00)

休 館 日曜、月曜日、年末年始(12月25日~翌年1月5日)

入 場 料 大人300円、小中高生100円

連 絡 詳細は企画展チラシをご覧ください。

聖マリアの無原罪教育宣教修道会岐阜修道院
「青年のための聖書の学び」2022年上期計画

2022年1月~3月の「青年のための聖書の学び」の予定。毎月マルコ福音書を1章ずつ読んで分かち合いをしています。(2022年度前期はイエスの最期の1週間と復活がテーマです。)

1月~3月の予定

1月16日(日) 御子の権威 (マル11・27~12・44)

2月20日(日) 最期の時の始まり (マル13・1~37)

3月20日(日) 休み

*諸事情により、一週間ずれることがあります。参加希望者は日時をご確認ください。

場 所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会岐阜修道院・聖マリア女学院(マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201

係 り シスター 碓 (いかり) ☎058-229-3985 (修道院) ☎080-1560-7429 (碓・携帯) 080-1560-7429@docomo.ne.jp

交 通 JR岐阜駅前の市バス12番バス乗場から三田洞バス停下車(28分乗車)乗車時にTEL下さい。自動車で来られる方は、聖マリア女学院でナビ設定してください。

第34回 名古屋教区障害者連絡会
四旬節黙想会のご案内
~障害をもつ人々と共に~

テーマ 「心にひびいていますか 神の恵みを…」

日 時 2022年3月26日(土) 10:00~16:00

会 場 南山教会マリア館2Fホール 名古屋市昭和区南山町2
☎052-831-9131 (要約筆記・手話通訳あり)

指 導 司 祭 フィラデルフィ・パワー・オール神父 (南山教会主任 神言会)

参 加 費 無料(昼食として当方で弁当を用意します。ご希望の方はお申し込みください。500円)

問 合 せ 黙想会担当 平出 (携帯電話 090-3150-9844)

主 催 名古屋教区障害者連絡会、カリタス福祉委員会
※詳細はパンフレットをご覧ください。

連 絡 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止する事もあります。参加者はマスク着用をお願いします。